

Lezioni per principianti 4

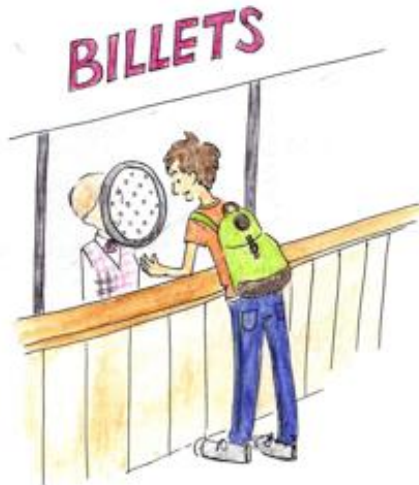
C'è un treno alle quattro. ～【～がある・いる】と時刻～

簡単な日常会話を通して、イタリア語理解に必要な文法を学ぶ初級者向けの教材です。

日常生活で使える便利な表現を使い、会話にも慣れていきましょう。

【～C'è un treno alle quattro.～】

修飾する名詞の性数により変化する形容詞の活用と、動詞の活用について学習します。講師の指示に従い、下記を読んでみましょう。



Impiegato (insegnante)

cliente (studente)

★1

Ci sono treni per Milano?

ミラノ行きの電車はありますか？

Sì, c'è un Eurostar alle quattro e cinque.

はい、4時5分発のユーロスターがございます。

A che ora arriva a Milano?

ミラノに何時に着きますか？

Alle 17:20.

17:20です。

C'è ancora un posto libero ?

1名分空いてますか？

Certo....Ecco il biglietto.

もちろん、こちら切符です。

Grazie.

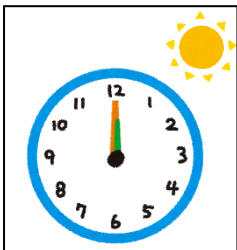
ありがとう！

【Esercitazione pratica A】

講師が「何時ですか？」と聞きますので、下の絵を見て時刻を答えましょう。

講師「Che ora è?」 あなた「_____」

★2



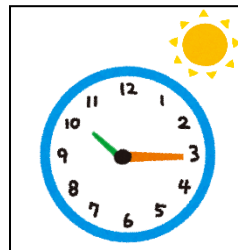
★3



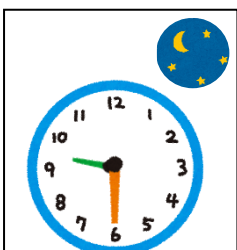
★4



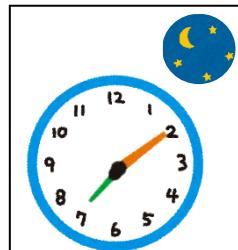
★5



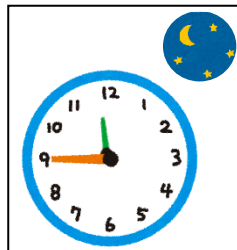
★6



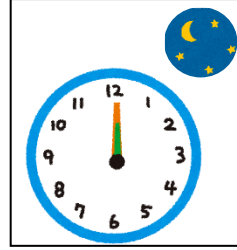
★7



★8



★9



【Esercitazione pratica B】

★10 ci sono + 複数名詞/ c'è + 単数名詞を使い、下記の絵の中にあるものを伝えてみましょう。





Espressione del giorno (今日のキーフレーズ)

C'è un treno alle quattro.

👉 Punti importanti (ポイント)

- ① 【alle+数詞】で、「何時に」を表します。alle は前置詞 a に定冠詞 le が結合したものです。

1:00 all' una 2:00 alle due ...

12:00 alle dodici / a mezzogiorno

24:00 alle dodici / a mezzanotte

2:05 alle due e cinque

2:15 alle due e quindici / alle due e un quarto

2:30 alle due e trenta / alle due e mezza

2:45 alle due e quarantacinque / alle due e tre quarti / alle tre meno un quarto

時刻を表す際には、【Sono+le 数詞】で「〇時〇分です」を表します。

ただし、1 時台と正午(mezzogiorno)、正子(mezzanotte)が続く場合は、【È+時刻】となり、動詞の活用に注意が必要です。

例：È l' una e venti / È mezzogiorno

- ② 【Ecco+名詞】で、「こちらに～があります、います」を表します。

- ③ 【ci sono+複数名詞/ c' è+単数名詞】で、英語の「There are / There is」と同様、「～があります、います」を表します。